

学校だより 10月号



秋の気配の中で

校長 柴田 雅之

先日の朝会で、「やっと、やっと秋の気配が感じられるようになりましたね」という話をしました。これから、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、音楽・芸術の秋など、いろいろな秋を楽しんでくださいと伝えました。校庭で元気に遊ぶ子が増えてきました。運動会の練習も始まります。過ごしやすい気候の中で精一杯体を動かすとともに、自分の好きなことを楽しんでほしいと思います。

さて、その朝会の時に高学年の立派な姿を見ることができました。8時25分に私が体育館に入ると、6年生がすでに整列していました。その後、5年生がやってきました。時間を意識して行動する姿に感心しました。高学年がお手本となる学校はとて素晴らしい学校だと思います。なぜなら、その姿を見て下級生が育つからです。下級生は上級生になった時に、自分たちもこれまでの先輩たちと同じように頑張ろうと思うことでしょう。よい伝統が作られていきます。千代ヶ丘小学校が、ずっとそんな学校であってほしいと思います。

話は変わりますが、9月25日の休み時間に、にじつばきルームに120人以上の子どもたちが集まってきました。お目当ては、年に一度のお楽しみである「図書ボラお楽しみ会」です。暗幕が張られ、セットはバッチリ。図書ボラさんたちの朗読が始まると、子どもたちはお話の世界に引き込まれていきました。題名は「三びきのやぎのがらがらどん」です。怪物のトロールが突然現れると、驚きの悲鳴が響きました。どの子も夢中になってお話を聞いていました。素敵な時間をつくってくださった図書ボランティアの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

土曜学校公開には、691名もの大勢の方にお越しいただきありがとうございました。学校としては廊下の窓を外すなどの対応をさせていただきましたが、お子さんの頑張る姿をしっかりと見ていただくことはできましたでしょうか。その日には、地域の方やPTAの代表の方を招いて「千代ヶ丘コミュニティ会議」も行いました。委員の方たちには、校内を見て回っての感想やご意見をいただきました。詳しい内容は裏面をご覧ください。大勢の方々に見られて緊張や恥ずかしさを感じながらも、健気に頑張る姿を見せていた千代っ子たちでした。

最後に御礼をお伝えします。日頃より「かわさき TEKTEK」にご協力いただきありがとうございます。みなさんの一步一步が子どもたちに寄附として還元されています。また、匿名の方から本校へのご寄附がありました。この場を借りて御礼申しあげます。それらの地域の方のご厚意を、今年度は児童の椅子の脚につける消音カバーの購入に使わせていただいています。1年生から順番に購入しています。椅子を入れたり出したりする際の「ガガガガ」という音が無くなり、とてもよい環境になっています。ご寄附の他の活用方法については子どもたちとも話し合っています。

10月中旬で前期が終わり、後期がスタートします。区切りをしっかりとつけて、一年の残り半分をさらに充実させ、一人一人が着実に成長することができる学校にしていきたいと思います。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

※あっ、そうなの！「麻生区長寿日本一」（麻生区地域みまもり支援センターより）

東京オリンピックって2回やっていたの？

1964年10月に、1回目の東京オリンピックがありました。それを記念して10月を「体力づくり強調月間」としています。麻生区スポーツセンターでも「スポーツの日記念事業」をやります。皆さんも、日頃から身体を動かして、体力を身に付けてください。